



学 校 だ よ り

学校教育目標

学びあい 認めあい 支えあい 夢をはぐくむ あいざわっ子



こうちょう いずみ たろう

校長 泉 太郎

夏休みが終わりました。今年の夏は震度7を観測した熊本地震、過去に例のない進路で茨城県に初上陸した台風15号による被害、多くの車が水没し道路上の放置車両が問題となった千葉県での豪雨、横浜でも8月23日深夜、大きい揺れを感じた茨城県を震源地とする地震など、災害に関する報道が切れることない毎日でした。災害に見舞われた地域では、学校が避難所となり、通常の教育活動を進めることができない学校もあります。今も北陸地方で豪雨が続くなど、この先日本、世界の天候がどう変化していくのか不安になります。

相沢小学校でも、長い夏休みを経て子どもたちの姿が戻ってきました。やはり、学校に子どもたちの元気な声が戻ってくると安心します。学校では夏休み明けのこの時期、子どもたちが安心して登校できるよう、丁寧に子どもたちの様子を見ていきます。ご家庭でも体調面を含め、お子さんの様子についてご留意いただき、ご心配・ご不安なところがあれば、担当や児童支援専任までご連絡ください。気象庁の長期予報では9月も残暑が厳しく35度を超える日もあるようです。10月24日土曜日の「ふれあいスポーツフェスティバル」に向けての取組も始まりますが、引き続き熱中症や感染症などに十分気をつけながら教育活動を進めていきます。

☆ 6年生 日光修学旅行 7月1日(水)～2日(木)

日光修学旅行を実施しました。6年生は日光の自然や歴史に触れ、友達との交流を楽しみました。1日目の東照宮では事前に調べたことを互いに説明しながら見学していました。華嚴の滝では、例年より流れ落ちる水量は少なかったのですが、その雄大さに見入っていました。2日目は雨模様の中でしたが、昨今の熊被害対策もあり、ハイキングから変更した日光江戸村で、グループごとに江戸時代を再現した街並みや忍者体験などを楽しんでいます。日頃は最高学年として1年生から5年生をまとめ、お手本となることを意識して行動をしている6年生ですが、この2日間は、友達と共に、小学校生活の中でも大きな行事である修学旅行を楽しむことができたようです。また、宿の方や安全運転に努めてくださった運転手さんの子どもたちを思う心の温かさにも触れることのできた修学旅行でした。



伝統ある日光修学旅行ですが、5年生の宿泊学習も含め費用の高騰が課題となっています。宿泊代や交通費などの高騰を受け、今年度は6年生の修学旅行では2万5千円、5年生の三浦宿泊学習では2万円を超える状況です。児童数によるバスの台数の関係で、来年度は3万円を超えることが予想されています。引き続き複数の旅行業者に見積もりを取り、安全で有意義な宿泊学習を計画していきますが、ご家庭におかれましても早めに宿泊学習費用の準備をしていただけると幸いです。

今月もどうぞよろしくお願い致します。